



## OSE RX01 シリーズ

OSE RX01 シリーズは、鏡面インキ用の押さえインキです。鏡面インキを重ねて印刷することで、鏡面インキの塗膜を保護する役割を担います。耐溶剤性が乏しいポリカーボネートのような基材においても、鏡面性に影響を及ぼしにくい特性を持ちます。加えて、従来の鏡面インキ用の押さえインキと比較し、大幅に成形性が向上しました。

### タイプ

特殊樹脂 / 2液硬化型

### 用途

鏡面インキを保護するための押さえインキです。  
鏡面インキ上の他、PC材等への密着性も備えます。  
成形時に鏡面インキの割れを防ぐ効果があります。

### 特徴

耐溶剤性が乏しい基材においても鏡面性に影響を及ぼしにくい特性があります。  
従来品と比較し強靱で柔軟性のある塗膜を形成し、高い成形性を備えます。

### 希釈溶剤

標準溶剤 T-900

遅乾溶剤 T-910

### 硬化剤

標準混合比 インキ：VF硬化剤=100：5

### 印刷

スクリーンメッシュ テトロンまたはナイロンの250～300メッシュをお勧めします。

### 乾燥

強制乾燥：80℃にて30分

※押さえインキを印刷後すぐに熱乾燥炉に投入すると鏡面が白化する場合があります。  
その際は低温で指触乾燥をさせたのちに熱乾燥をおこなうことを推奨します。

### 洗浄溶剤

T-15 / T-31

### その他

- ・硬化剤は、湿気に対して非常に敏感に反応します。開缶後はできるだけ早くご使用ください。
- ・印刷基材や成形条件により密着性や成形性の結果が異なる場合があります。必ず事前にご確認の上ご使用ください。
- ・硬化剤の反応に多少の時間を必要としますので、印刷から成形までは1日程度の間(翌日)を置くことを推奨します。
- ・密着性や成形性を向上させるには、2層以上の印刷や、VF硬化剤の量を変更(2～10%)したり、SI硬化剤に変更することで改善する場合があります。